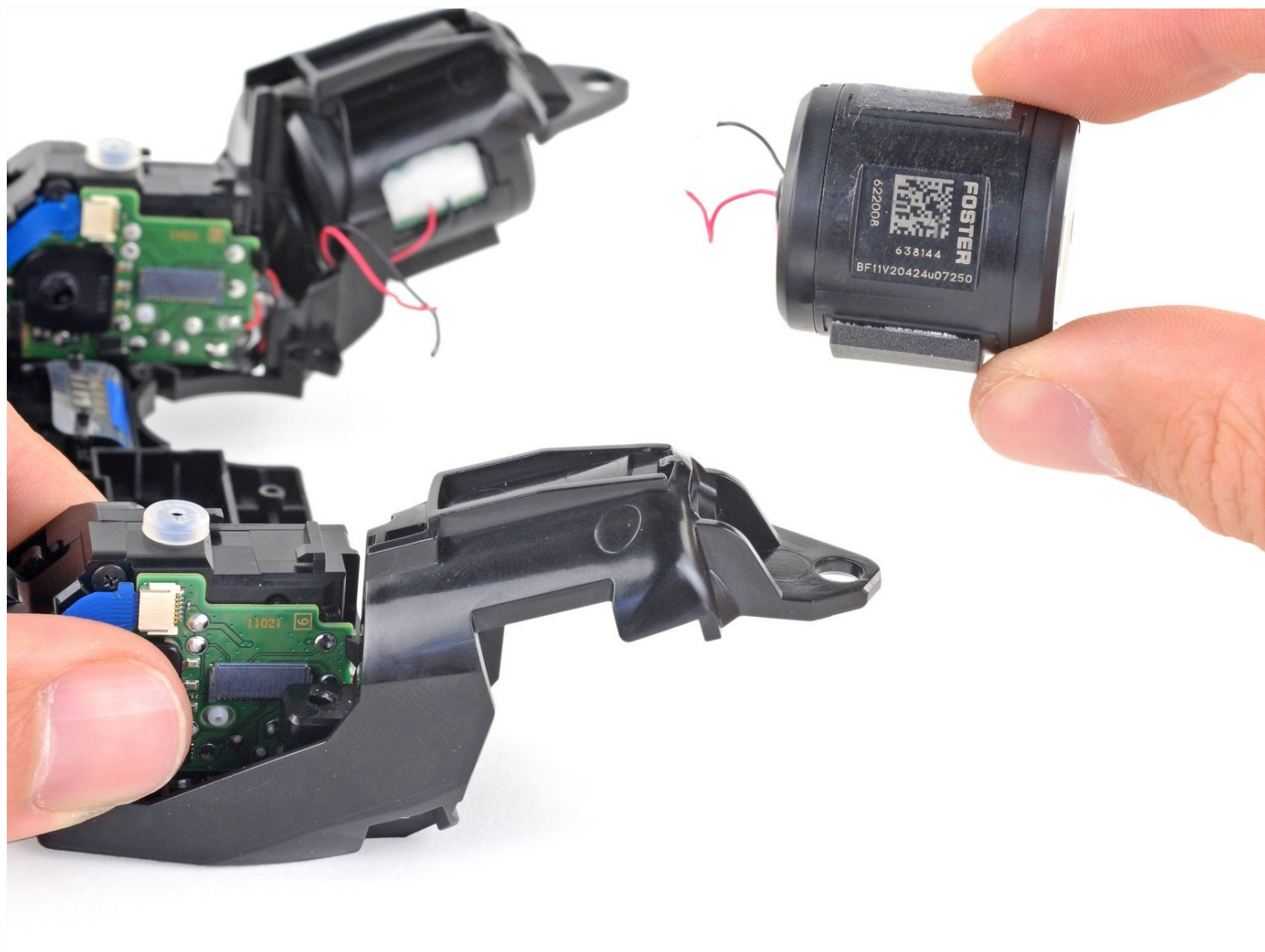




DualSense振動モーターの交換

PlayStation 5 DualSenseコントローラーの振動モーターを交換する方法です。...

作成者: Sam Omiotek



はじめに

PlayStation 5 DualSenseコントローラーの振動モーターを交換する方法です。

このガイドは必須条件ガイドで、単独で使用されることはありません。

注意：このガイドは、FCC IDが1で終わるDualSenseコントローラー用です。コントローラーの裏面をご覧ください、モデルをご確認ください。A*** で終わる場合は、内部設計に違いがあります。

ツール:

- 1 x オープニングピック (1)
- スパッジャー (1)
- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- ピンセット (1)
- 半田付けワークステーション (1)
- Isopropyl Alcohol (90% or Greater) (1)
- ブレカット接着カード (1)

手順1 — ミドルトリムの右端のクリップを外します



 始める前に、コントローラーの接続を外して電源を切ってください。

- コントローラーの右下にあるミドルトリムの下に開口ピックを差し込み、ケースを固定しているクリップを外します。

手順2 — ミドルトリムの右下端のクリップを外します



- 開口ピックをミドルトリム右下端のに沿ってスライドして、ケースを固定しているクリップを外します。

手順3 — ミドルトリムの左端のクリップを外します



- コントローラー左下にあるミドルトリムの下に開口ピックを差し込み、ケースに固定されているクリップを外します。

手順4 — ミドルトリムの左下端のクリップを外します



- 開口ピックをミドルトリムの左下端に沿ってスライドさせ、ケースに固定されているクリップを外します。

手順5 — ミドルトリムを外します



- 指を使ってミドルトリム下端を持ち上げ、残りのクリップを外します。
- ミドルトリムをジョイスティックから持ち上げて外します。

手順 6 — L1ボタンを外します



- L1ボタン上の隙間にスパッジャーの先端を差し込みます。
① ボタンが飛び出さないように、親指でボタンを覆います。
- L1ボタンを上に向けてこじ開けて、取り出します。

手順 7 — R1ボタンを外します



- R1ボタン上の隙間にスパッジャーの平面側先端を差し込みます。
① ボタンが飛び出さないように、指でボタンを覆ってください。
- R1ボタンを上に向けてこじあけて、取り出します。

手順 8 — リアケースを外します



- プラスドライバーを使って、リアケースの下側端を固定している6.4mmネジを2本外します。

手順 9



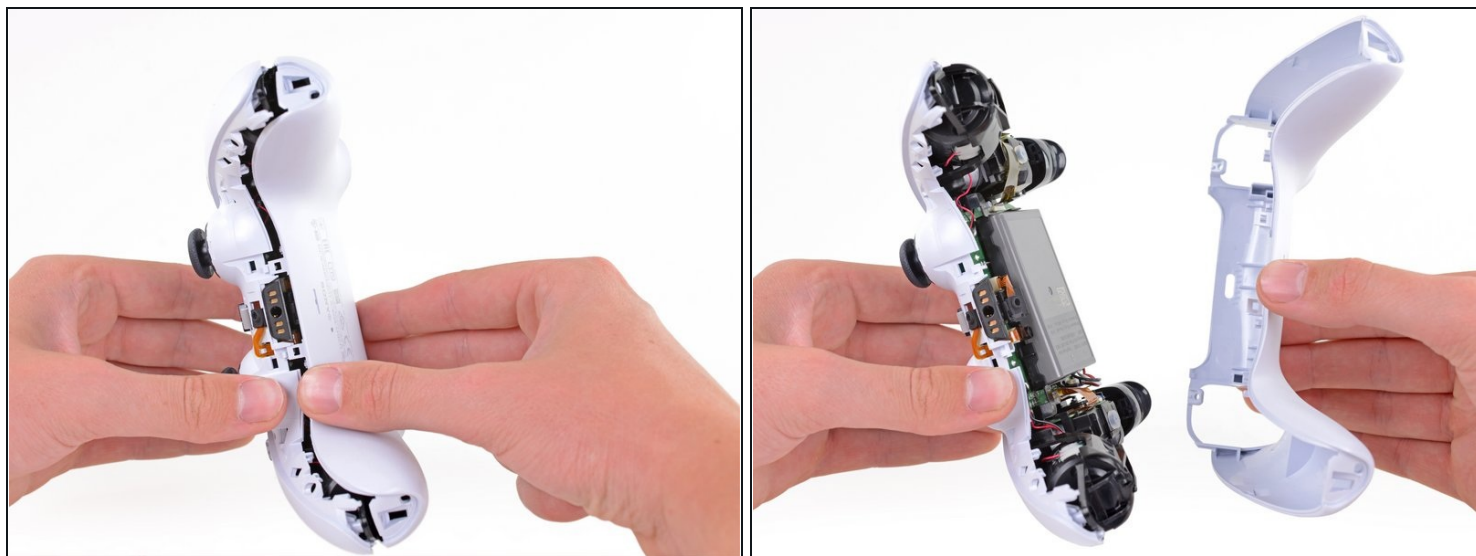
- プラスドライバーを使って、L1とR1ボタン裏側に留められている6.4mmネジを2本外します。

手順 10



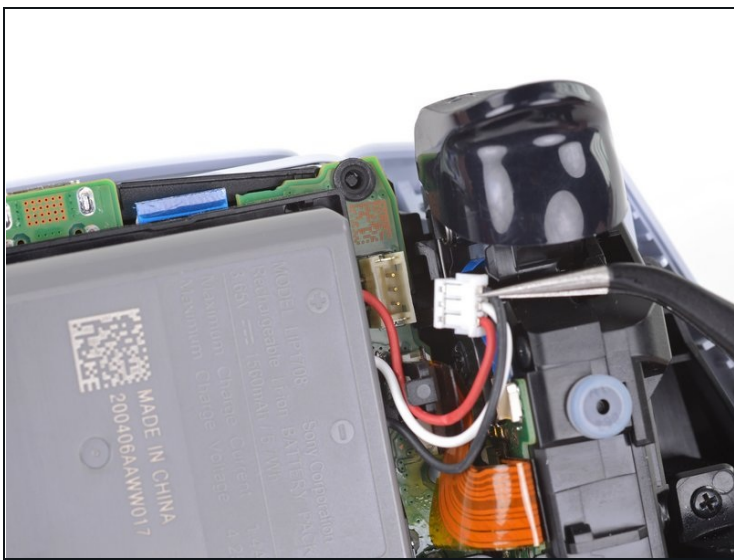
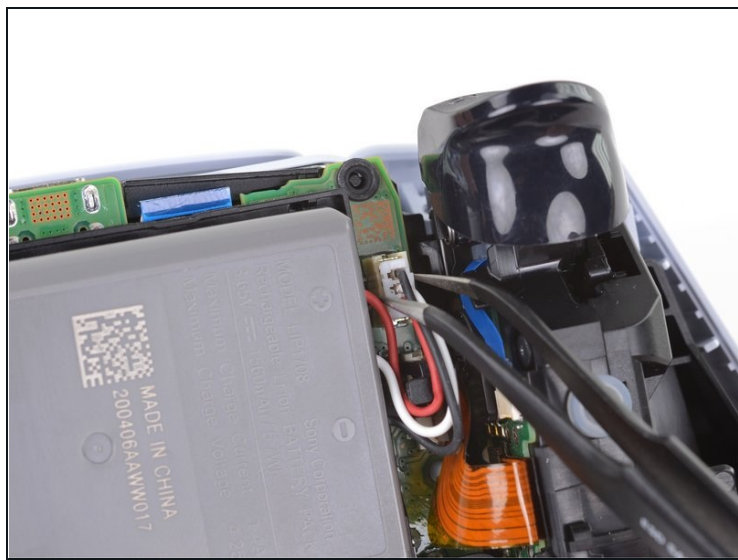
- スパッジャーの先端を使って、ハードセットジャックの両側に留められた2つのクリップを外します。

手順 11



- リアケースを外します。
- あるリビジョン版モデルによっては、リアケースは以前に取り外したバンパーの横に追加の2つのクリップで固定されています。リアケースが自然に開かない場合は、これらのクリップがあるかどうか確認してください。

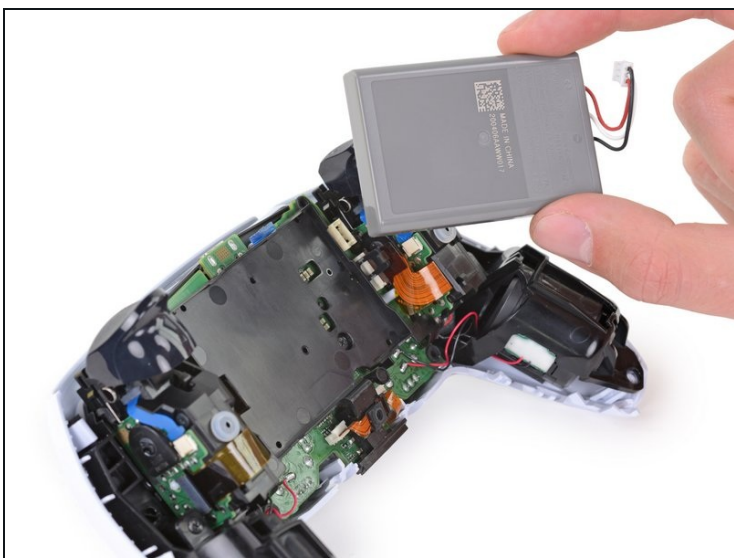
手順 12 — バッテリーの接続を外します



- ピンセットもしくは指で、マザーボードからバッテリーの接続を外します。

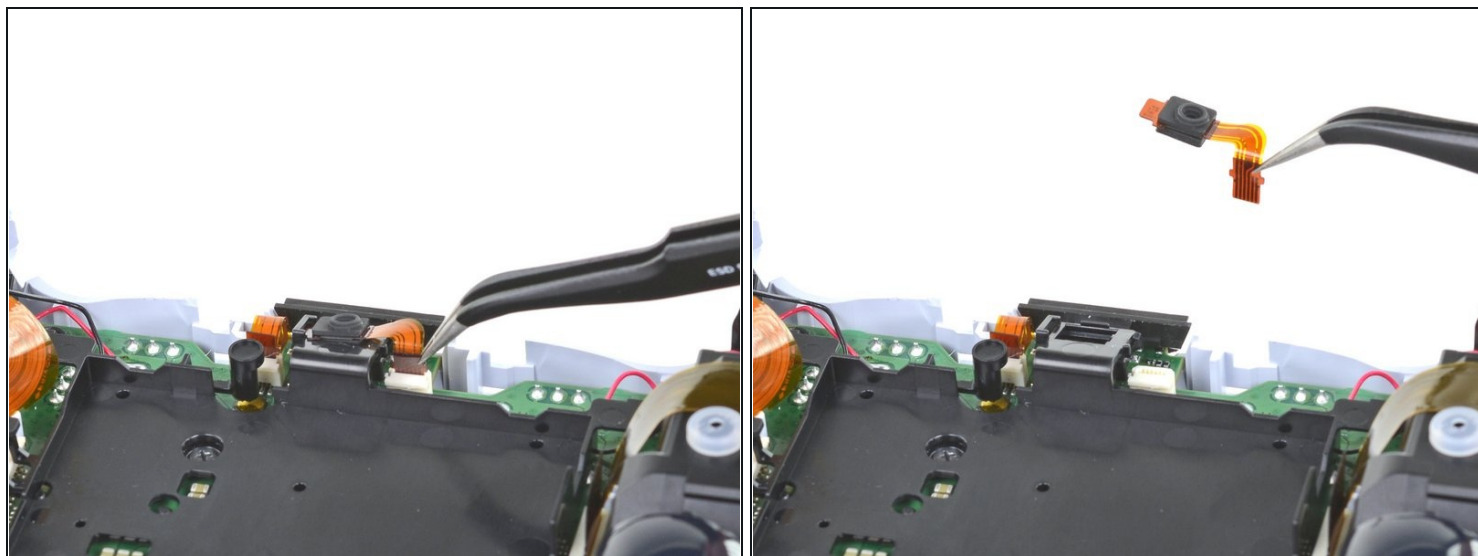
⚠ ワイヤ自体ではなく、コネクタを摘んで接続を外してください。

手順 13 — バッテリーを取り出します



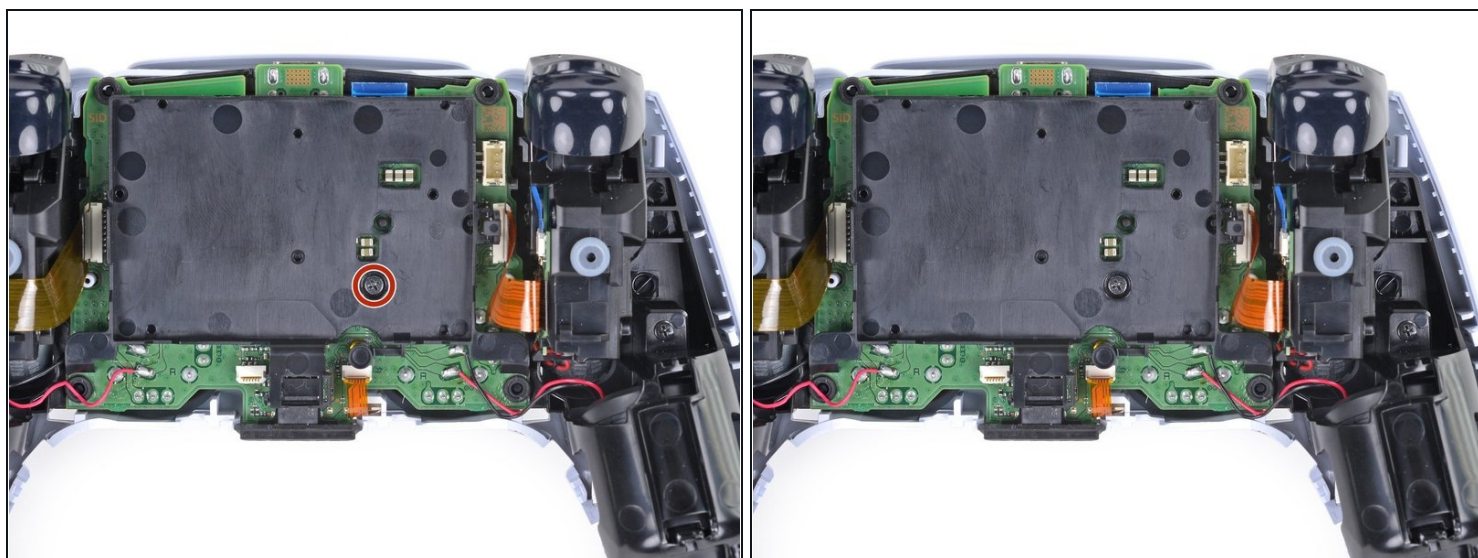
- バッテリーのブラケットからバッテリーをまっすぐ取り出します。

手順 14 — 下部マイクロフォンを取り出します



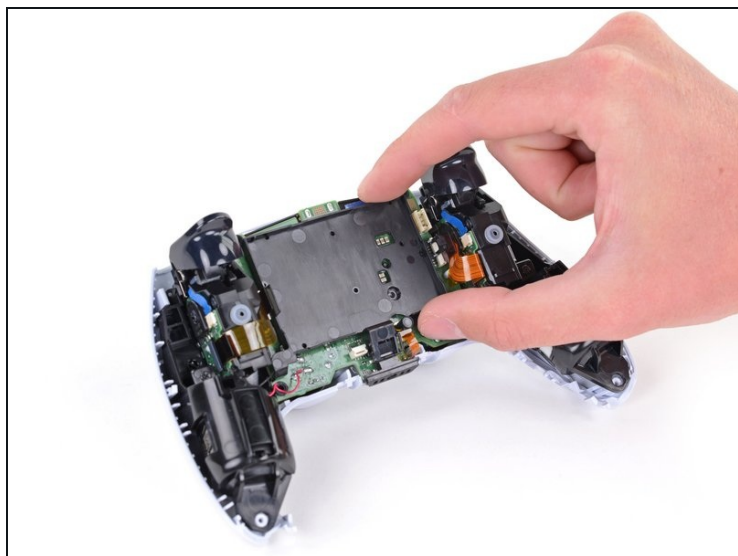
- 下部マイクのリボンケーブルのプルタブを指またはピンセットでつかみ、マザーボードから取り外します。

手順 15 — バッテリーブラケットを外します



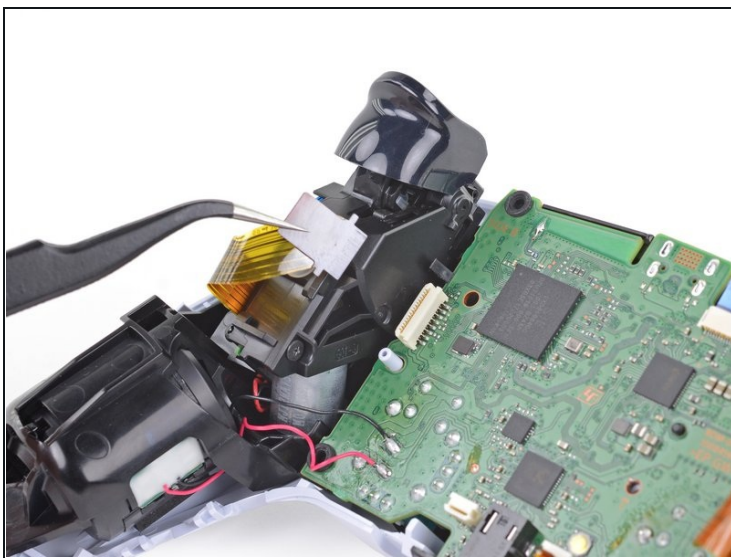
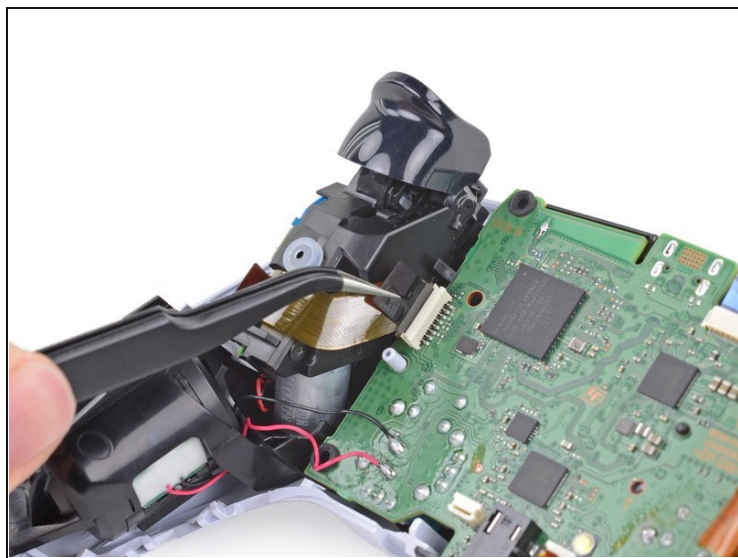
- プラスブラケットを使って、バッテリーブラケットを固定している6.4 mmネジを外します。

手順 16



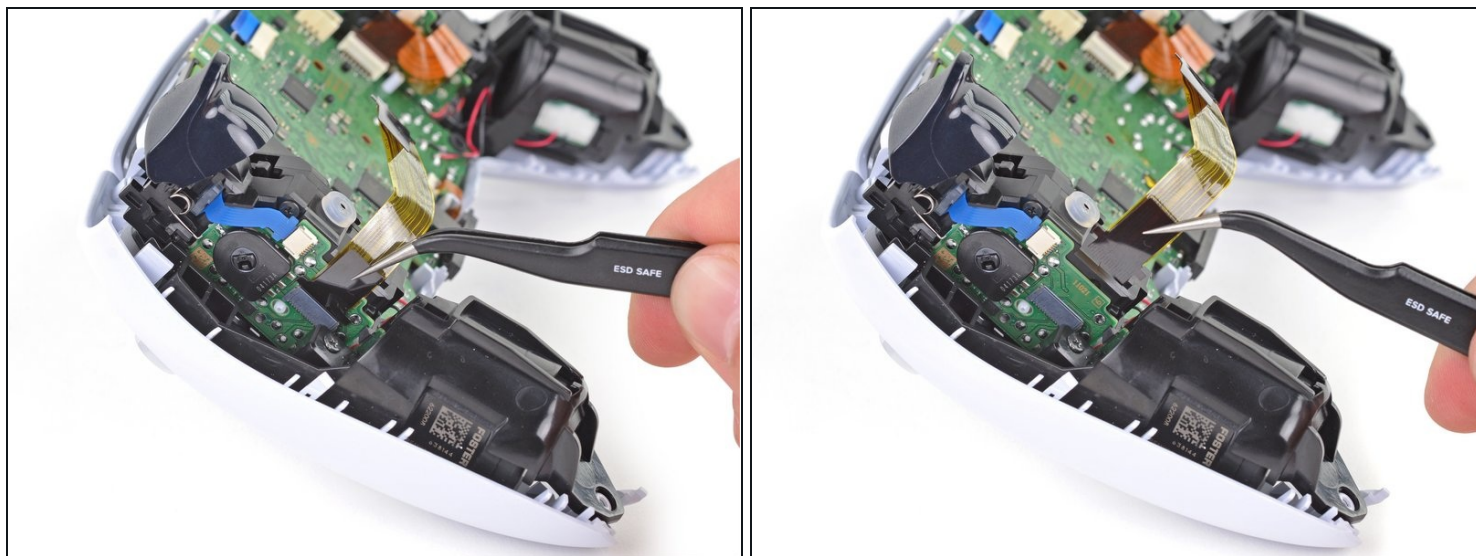
- マザーボードからバッテリーのブラケットを持ち上げて取り出します。

手順 17 — 右側トリガーアセンブリの接続を外します



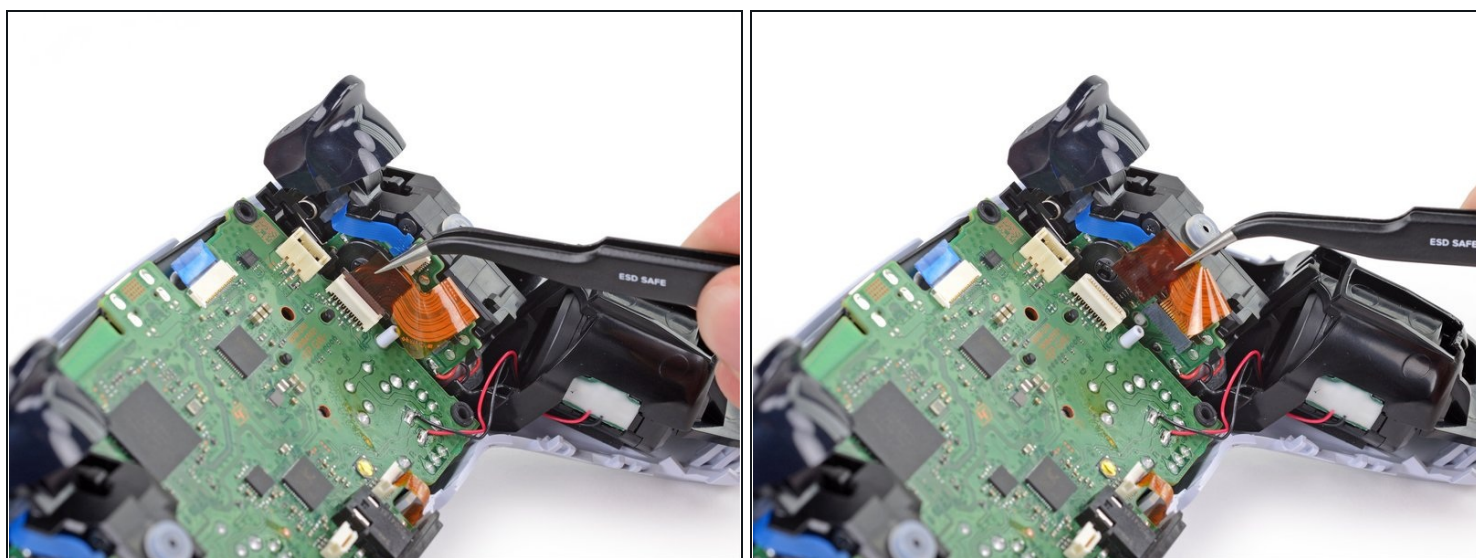
- 右側のトリガーアセンブリのリボンケーブルのプルタブをピンセットまたは指で摘み、引き上げてマザーボードから外します。
 - ① リボンケーブルをまだ完全に外さないでください。

手順 18



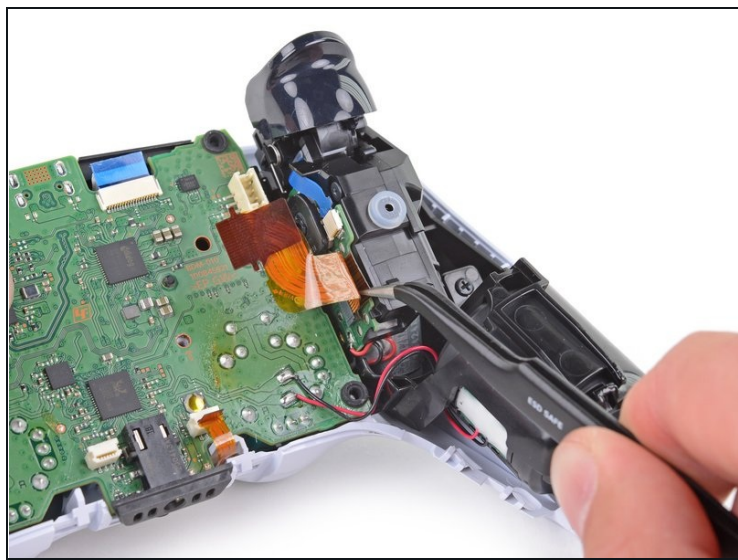
- 右側のトリガーアセンブリのリボンケーブルのプルタブをピンセットまたは指で摘み、引き上げてトリガーアセンブリから取り外します。
- リボンケーブルを取り出します。

手順 19 — 左側トリガーアセンブリの接続を外します



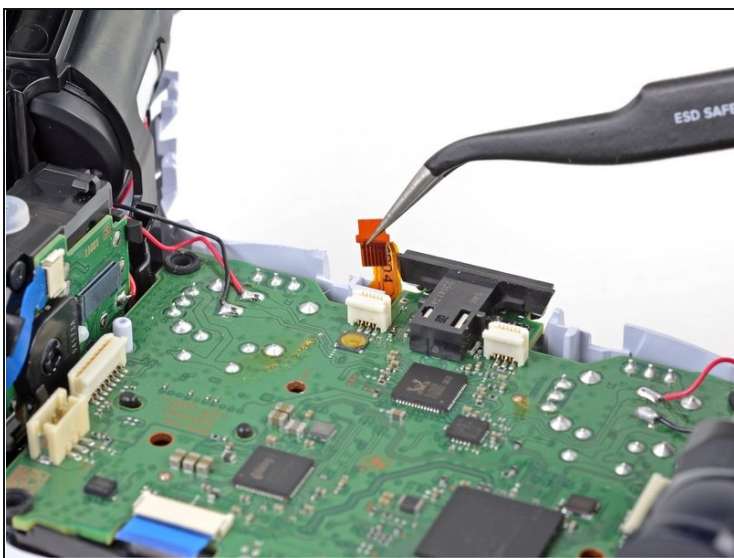
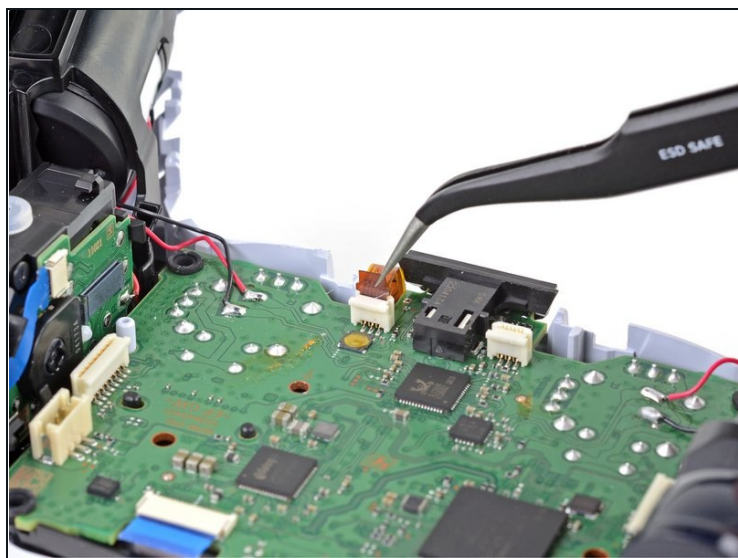
- 左側トリガーアセンブリのリボンケーブルのプルタブをピンセットや指で掴み、マザーボードから引き上げて取り出します。
- ① リボンケーブルを完全に外さないでください。

手順 20



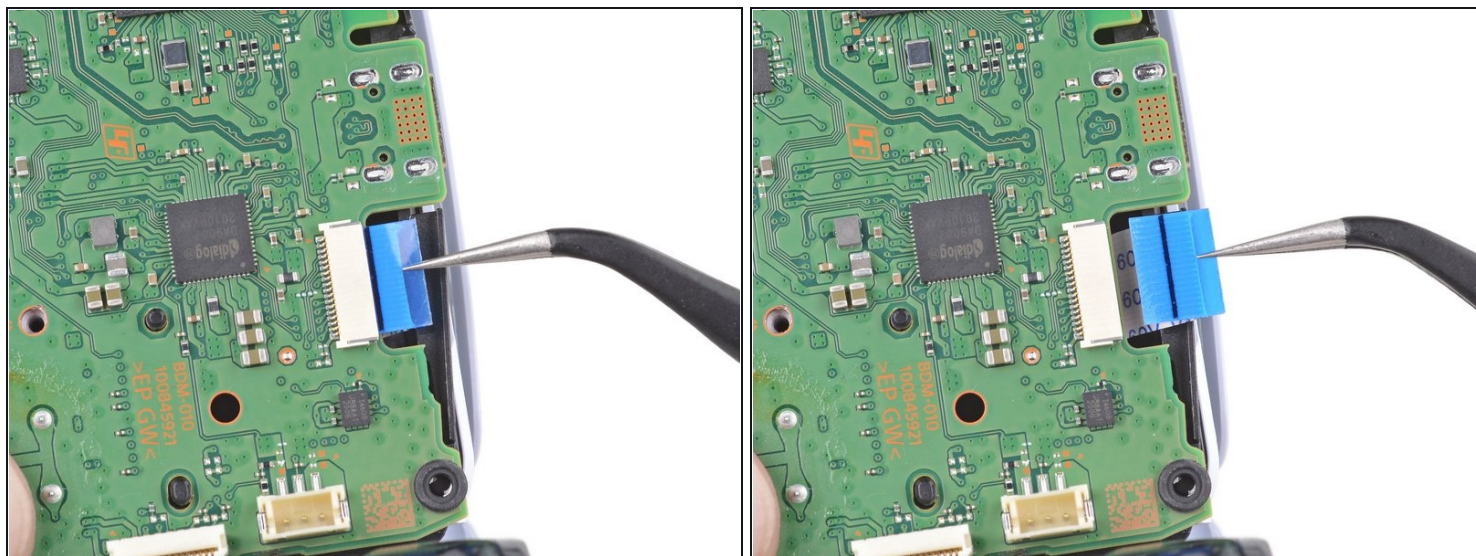
- 左側トリガーアセンブリのリボンケーブルのプルタブをピンセットまたは指で摘み、引き上げてトリガーアセンブリから外します。
- リボンケーブルを外します。

手順 21 — 上部マイクロフォンの接続を外します



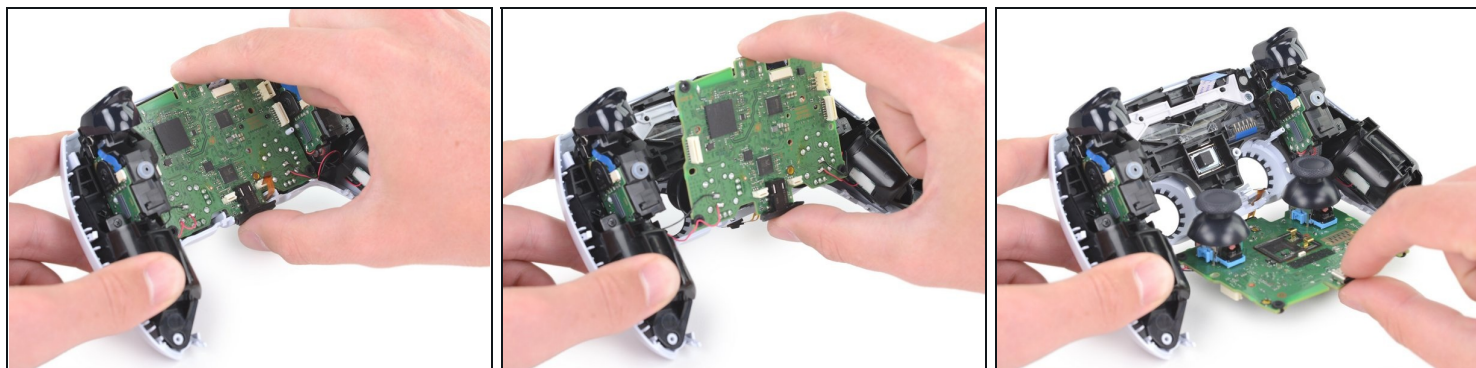
- ピンセットや指を使って上部マイクリボンケーブルのプルタブをつかみ、引き上げてマザーボードから外します。

手順 22 — タッチパッドの接続を外します



- ピンセットや指でタッチパッドリボンケーブルのプルタブを摘み、マザーボードのコネクタからまっすぐに引き抜きます。

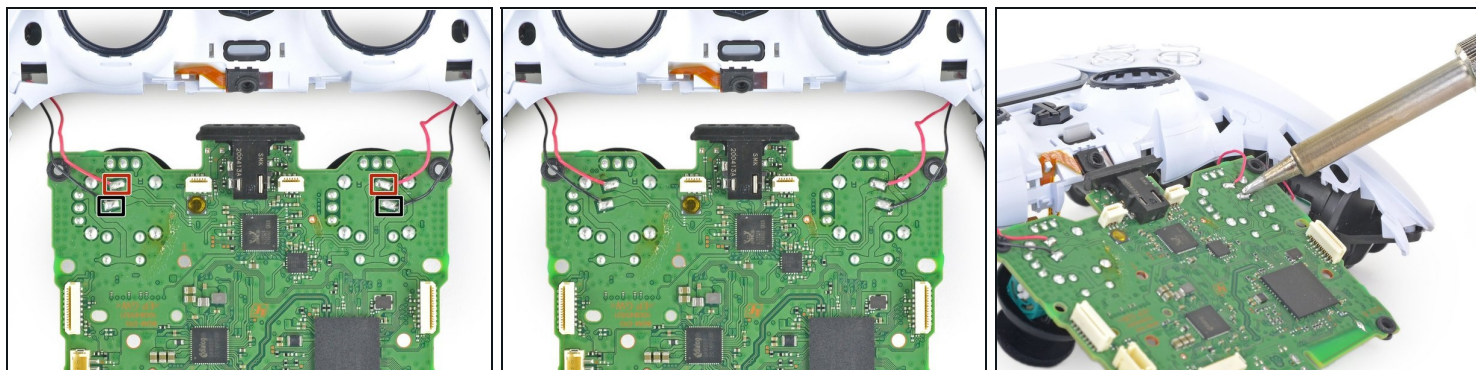
手順 23 — マザーボードを持ち上げて外します



- フロントケースからJoystickを慎重に通して引き抜き、マザーボードを持ち上げて取り出します。

⚠ マザーボードを完全に取り出さないでください。マザーボードとバイブレーターモーターを繋ぐ4本のハンダ線があります。

手順 24 — 振動モーターのはんだを除去します



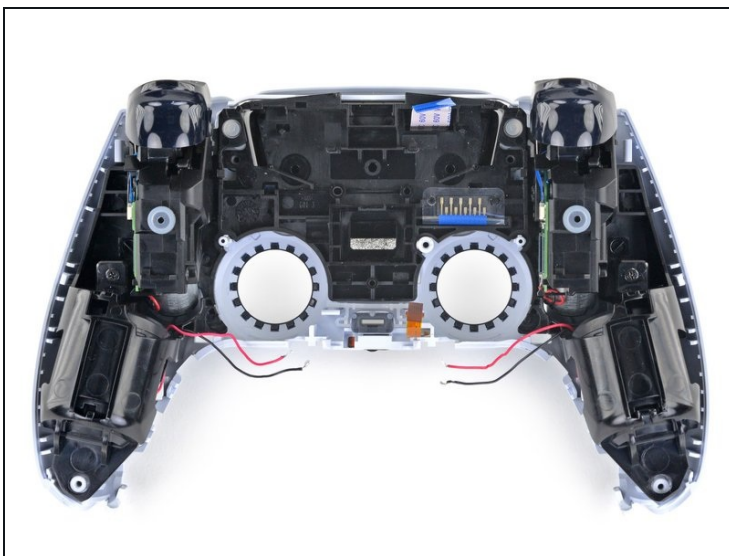
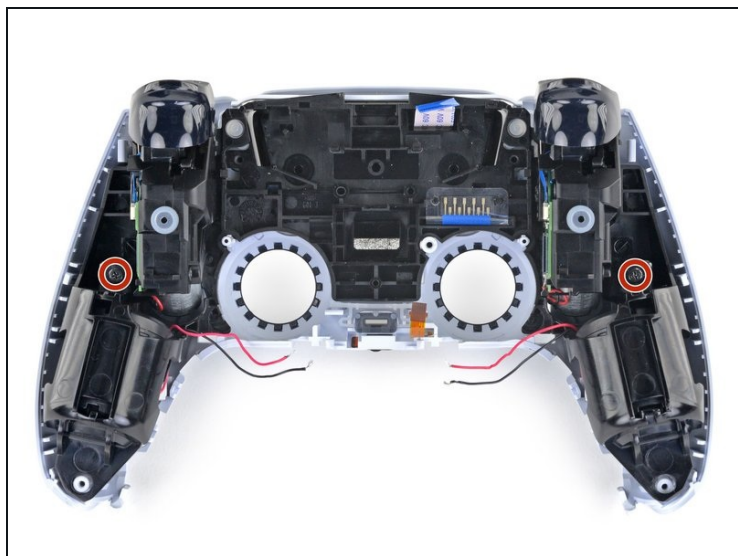
- コントローラー とマザーボードを裏返します。
 - はんだゴテを使って、振動モーターワイヤをマザーボードからはんだを除去します。
 - 2本のレッドワイヤ
 - 2本の黒いワイヤ
- ☒ 再組み立ての際には、ワイヤを同じ位置に戻すようにはんだ付けしてください。赤色のワイヤは、マザーボードの端とRの隣に最も近い位置に装着します。

手順 25



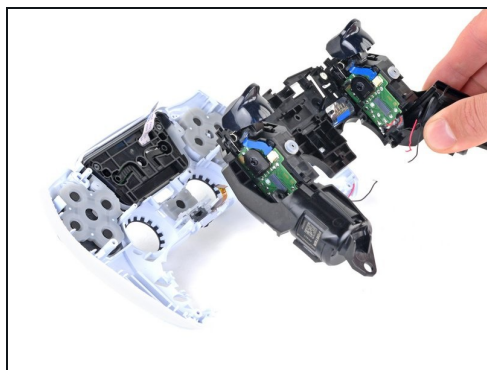
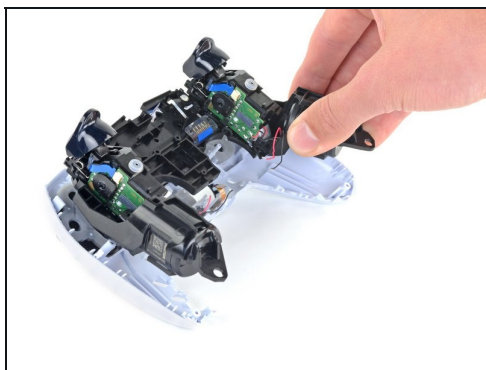
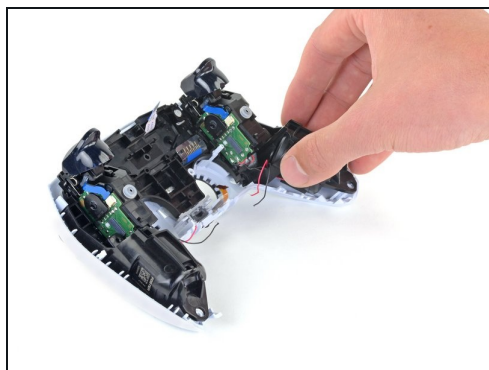
- マザーボードからコントローラーを外します。

手順 26 — ミッドフレームを外します



- プラスドライバーを使って、ミッドフレームにフロントケースを固定している6.4 mmネジを2本外します。

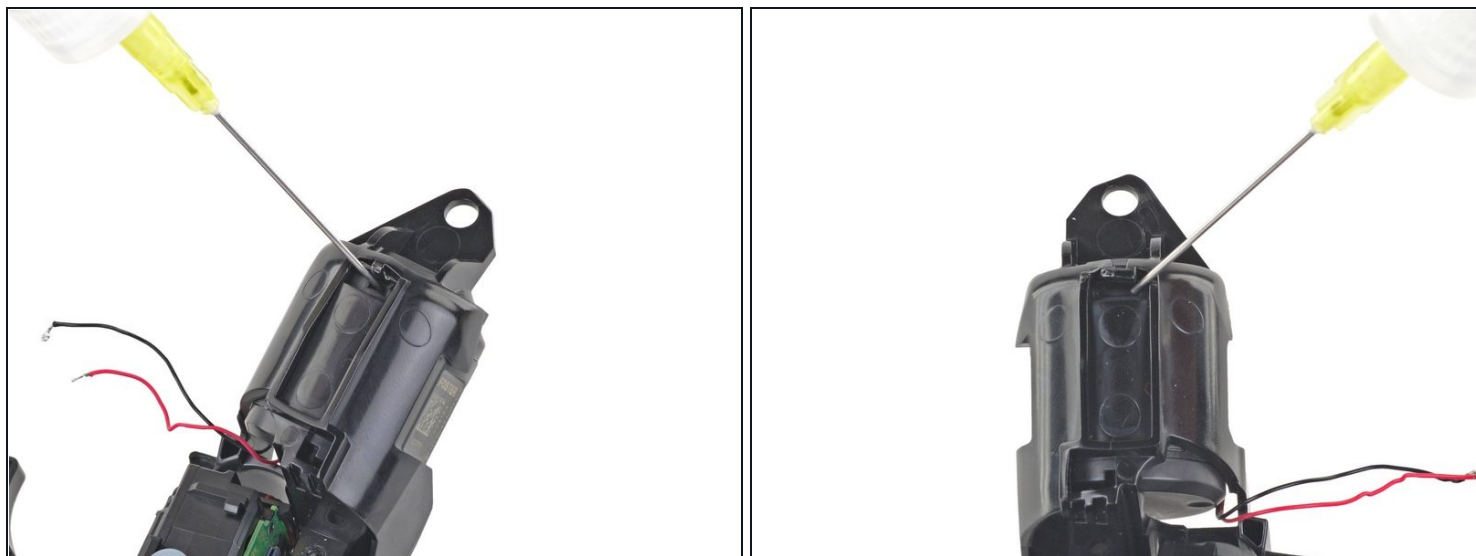
手順 27



- ゆっくりとミッドフレームを持ち上げて、フロントケースから外します。

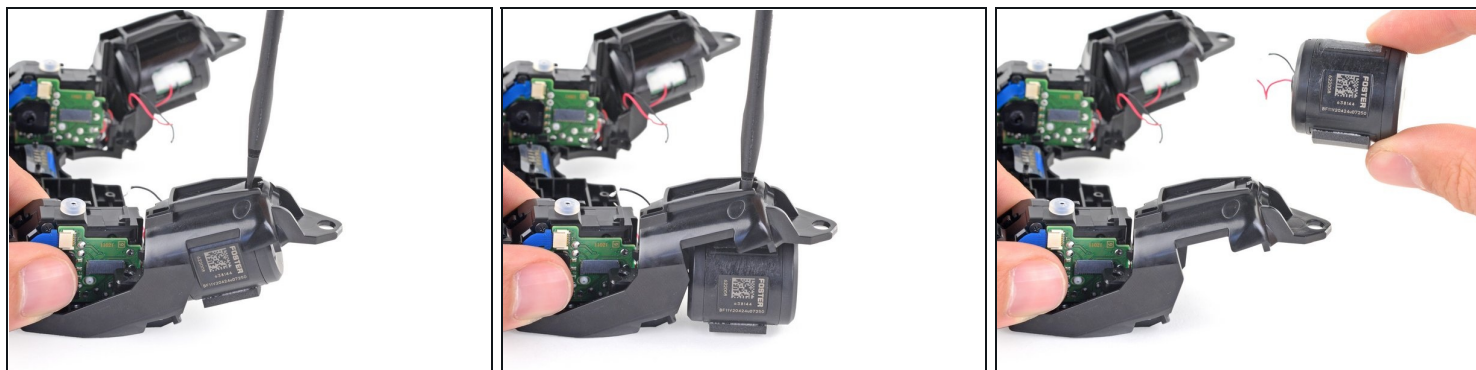
- ☑ 再組み立ての際は、タッチパッドのリボンケーブルをミッドフレームの長方形の開口部分に通してください。

手順 28 — 振動モーターを外します



- 90%以上の高濃度イソプロピルアルコールを、ミッドフレームの底にある開口部から振動モーターに塗布します。
- イソプロピルアルコールを1分間浸させて、振動モーターをミッドフレームに固定している接着剤を溶解します。
- ☑ 新品の振動モーターにあらかじめ接着剤が付いていない場合は、同じ大きさにカットしたものを貼り付けます。接着剤を装着する前に、振動モーターが正しい位置に取り付けてあるか確認してください。

手順 29



- スパッジャーの平面側先端を振動モーターの右側下にあるミッドフレームの隙間に差し込みます。
- スパッジャーを押し込んで、ミッドフレームから右側振動モーターを外します。
- 右側の振動モーターを取り出します。

手順 30



- スパッジャーの平面側先端を使って、左側振動モーター下のミッドフレームの隙間に差し込みます。
- スパッジャーを押し込んで、ミッドフレームから左側振動モーターを外します。
- 左側振動モーターを取り出します。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？ [ベーシックなトラブルシューティング](#)を試してみるか、[DualSenseのアンサーコミュニティ](#)を参照してください。